

JOSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN

女子美術大学
2018年度
3年次編入学
一般入学試験要項

<http://www.joshibi.ac.jp>



目 次

- 2 | アドミッションポリシー
入学定員
- 3 | 出願・受験・合格発表
- 8 | 日本国外から出願する場合の注意事項
- 9 | 入学手続
- 10 | その他
- 11 | 2次募集について

アドミッションポリシー（求める学生像）

美術・デザインに深い興味を持ち、専門家としてそれぞれの分野で活躍することを目指す人、芸術によって社会に貢献し自立したいという意欲のある人材を求めます。

求める資質・能力としては、芸術に対し自由で柔軟な考えを持っていること、対象をよく観察し理解する眼を持っていること、問題意識を持ち自ら考える姿勢を持っていること、個性を素直にのびのびと表現できることが挙げられます。

入学定員

大学 芸術学部 3年次編入学

学科	専攻・領域（コース）	入学後のキャンパス
美術学科	14名	洋画専攻（絵画、版画）
		日本画専攻
		立体アート専攻
		美術教育専攻
		芸術文化専攻
デザイン・工芸学科	16名	ヴィジュアルデザイン専攻
		プロダクトデザイン専攻
		環境デザイン専攻
		工芸専攻（テキスタイル、陶・ガラス）
アート・デザイン表現学科	10名	メディア表現領域
		ヒーリング表現領域
		ファッションテキスタイル表現領域
		アートプロデュース表現領域

※入学定員には本学短期大学部および指定校制による推薦入学者が含まれます。

大学 芸術学部 3年次編入学 一般入学試験

■ 入学者選抜方針

短期大学卒業および短期大学卒業と同等の資格を有し、更に高度な技術、理論を探究したいと考える意欲的な人材を求めることを目的として、専門的技術の基礎に関する習熟度、修学意欲を重視した選抜を行います。

■ 募集人員

各専攻・領域とも 若干名

■ 選考方法

面接または、面接および専門試験により総合的に判定します。

出願

出願方法

インターネットによる出願
※「[ネット出願手順](#)」をご参照ください。

出願期間

2017年11月15日（水）～11月22日（水）締切日消印有効
※日本国外から出願書類を郵送する場合は、8ページの「日本国外から出願する場合の注意事項」を参照してください。また、締切日必着となりますのでご注意ください。

出願先

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※アート・デザイン表現学科の試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料

30,000 円
※「[検定料の減額制度について](#)」をご参照ください。

出願資格

次のいずれかに該当する女子に限ります。
①大学・短期大学・高等専門学校を卒業した方または2018年3月卒業見込みの方
②大学に2年以上在学し62単位以上修得した方または2018年3月修得見込みの方
③修業年限2年以上の専修学校の専門課程を修了した方または2018年3月修了見込みの方
④高等学校の専攻科（修業年限が2年以上、その他文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した方または2018年3月修了見込みの方
⑤外国の大学出身の方は学位の取得出来る4年制大学で学年が2年次以上、かつ2年間以上の在籍期間があり、卒業所要単位の半分以上を修得または修得見込みであることとする。
また、3年制大学の場合は卒業または卒業見込みであることとする。

出願書類

①Web志願票（本学所定）

※「ネット出願手順」に従い、必要事項を入力し、検定料を支払い、Web志願票を印刷してください。

②出身学校の単位取得並びに成績証明書、卒業（見込）または修了（見込）証明書

- 卒業所要修得単位、既修得単位が62単位に満たない方で2018年3月修得見込みの方は、今年度履修している科目および単位数がわかる書類を併せて提出してください。
- 出願資格②に該当し、卒業学年でない場合は、卒業見込証明書に代えて在学証明書を提出してください。
- 出願資格③に該当する方の修了（見込）証明書は専門士の資格付与の記載があるものを提出してください。
- 出願資格④に該当する方の修了（見込）証明書は文部科学大臣の定める基準を満たした専攻科の記載があるものを提出してください。
- 事前相談を済ませ成績証明書を提出している場合は、再提出する必要はありません。
- 出願時に「見込」の各種証明書を提出した場合は、入学前に正規証明書が必要です。
- 証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、公的な機関で証明された日本語の訳文を添付してください。
- インターネットから自分でプリントする証明書やコピーは受け付けられません。公印またはサインのある証明書が必要です。
- 中国国内で発行された卒業証明書および成績証明書の日本国内における公証・認証手続は、「中国学歴・学籍認証センター日本代理機構」（03-6909-2235）で行われています。以下のWebページ等も参考にして、早目に準備するようにしてください。

CHSI中国高等教育学生信息网 <http://www.chsi.com.cn/>

③経歴書（本学所定）

- 外国の国籍を有し外国の学校出身の方は「③経歴書」の代わりに「志願者の履歴」、「志願者に関する調査書」および住民票またはパスポート・入国査証（写）を提出してください。パスポート・入国査証（写）を提出する場合は、本人確認ができる写真付のページと、在留資格・期間が確認できるページの両方を提出してください。出願時に日本に入国していないなど、在留資格・期間のページが提出できない場合は、理由を記入したメモを出願書類に同封し、試験当日に在留資格・期間のページのコピーを仮受験票発行窓口まで持参してください。

④特別な配慮を希望される方のみ配慮希望申請書(本学所定)および診断書

受験時や入学後の修学における特別な配慮を希望する方のみご提出ください。

「配慮希望申請書(本学所定)」はあらかじめオープンキャンパスや進学説明会等を利用して、本学の授業形態やキャンパスの施設・設備等をご確認いただき、具体的な内容について事前相談の上記入してください。所定用紙は事前相談の際にお渡しいたします。

また、事前相談の内容により配慮の上で参考となる資料を別途添えていただく場合があります。

事前相談による申請が無かった場合、受験および入学後の修学において対応が出来ないことがありますので、あらかじめご了承ください。

*事前相談については本学入試センターまでお問い合わせください。 ☎042-778-6123

なお、この事前相談は、障がい等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験および修学にあたってより良い方法を相談するものであって、合否判定とは一切関係ありません。

出願上の注意

- 出身の専攻分野は問いません。美術以外の分野の方も出願できます。
- デザイン・工芸学科については、編入学前の学習歴により在学期間が3年以上になることがあります。
- 異分野への編入学や、デザイン・工芸学科への編入学を希望する方は、出願前にオープンキャンパスなどを利用して認定可能単位、卒業までの在学期間についてご相談ください。
- 外国の大学出身の方で特別な学習歴の方は2017年10月31日（火）までに女子美入試センターに出願資格と提出書類の確認をしてください。
- 学科・専攻・領域・コース内容および出願資格等を大学案内、ホームページでよく確認し、希望する専攻・領域・コースを1つ選んで出願してください。
- 出願書類は登録時に出力した「封筒貼付用宛名シート」を貼付した任意の封筒（角形2号）に入れて、必ず郵便局窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 出願書類を日本国外から郵送する方は8ページの「日本国外から出願する場合の注意事項」を参照してください。受験票返送先は日本国内に限ります。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。
- 日本語能力は面接時に審査しますが、入学までに日本語能力試験（JLPT）N2以上のレベルの体得を目標とってください。



受験

試験日 2017年12月3日(日)

試験場 学科により異なります

- 美術学科、デザイン・工芸学科
相模原キャンパス(神奈川)
- アート・デザイン表現学科
杉並キャンパス(東京)

試験科目等 ■美術学科

●洋画専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 持参作品およびファイルを参考に行う個人面接 1人10分程度	
持参作品	50号以内2点(油彩に限らない)、作品資料ファイル ★作品等は9:00から指定の場所に搬入してください。	
評価基準	・志望理由、目的意識、絵画への情熱、創作意欲などを問い総合的に判断	
●日本画専攻		水彩画・面接 各100点
科目・時間	水彩画 10:00~12:00、13:00~15:00(4時間) 個別に与えられたモチーフを自由に構成し水彩画を描く 面接 15:15~ 作品持参による個人面接 1人10分程度	
持参用具等	[水彩画] 水彩用具一式(透明・不透明は自由、アクリル絵の具も可)、鉛筆、消具 ★F10号水彩紙、画板は大学で準備します。 [面接] 作品2点(その他、作品資料ファイル等も持参可) ★作品等は9:00から指定の場所に搬入してください。	
評価基準	[水彩画] ・水彩画による表現力 ・モチーフの観察、構成力、質感の相違、色彩の表現力 [面接] ・志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲について質問内容を理解しながら自身の言葉で表現できているか	
●立体アート専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 作品等持参による個人面接 1人15分程度	
持参作品	作品写真ファイル(サイズB4以内)、デッサン2点(サイズ自由)、その他立体作品も持参可 ★立体作品を持参する場合は事前に大学に連絡を入れてください。(「受験上の注意」参照)	
評価基準	・志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意思を自身の言葉で表現できているか	
●美術教育専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 持参作品およびファイルを参考に行う個人面接 1人15分程度	
持参作品	デッサン2点(サイズは自由)、作品資料ファイル	
評価基準	・志望理由、目的意識、美術教育への熱意、創作意欲などを問い、総合的に判断	
●芸術文化専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 個人面接 1人20分程度	
持参作品	特になし	
評価基準	・志望動機の明瞭性・具体性 ・研究計画の論理性 ・志望研究内容への知識・事前準備状況	

■デザイン・工芸学科

●ヴィジュアルデザイン専攻		鉛筆デッサン・面接 各100点
科目・時間	鉛筆デッサン 10:00~12:30 (2時間30分) 個別に与えられたモチーフを、条件内で自由に配置、鉛筆デッサンする 面接 13:30~ 作品持参による面接 受験生1~3人程度 1組10~15分程度	
持参用具等	【鉛筆デッサン】 鉛筆(硬軟各種)、消具、その他必要な用具 ★B3ボード(画用紙)、B4白色紙(下描用)は大学で準備します。 【面接】 デザイン作品3~5点	
評価基準	【鉛筆デッサン】 <ul style="list-style-type: none"> 問題の内容を正しく理解しているか それぞれのモチーフの形態・構造・質感・色あいなどをよく観察できているか 観察されたモチーフを理解し分析、客観的に表現できているか 画面全体の秩序、整合性があり、個性的に表現できているか 【面接】 <ul style="list-style-type: none"> 編入に対する志望理由は明確か 目的意識や創作意欲はあるか 質問を素直に受け止め、自分の意志を自身の言葉で表現できているか 	
●プロダクトデザイン専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 作品持参による個人面接 1人10~15分程度	
持参作品	持参作品は複数とし、内容(デッサン・平面・立体など)や、形式(実物・ファイルなど)は自由とします。	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> 編入に対する志望理由は明確か 目的意識や創作意欲はあるか 質問を素直に受け止め、自分の意志を自身の言葉で表現できているか 	
●環境デザイン専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 作品等持参による個人面接 1人10~15分程度	
持参作品	デザイン作品3~5点	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> 編入に対する志望理由は明確か 目的意識や創作意欲はあるか 質問を素直に受け止め、自分の意志を自身の言葉で表現できているか 	
●工芸専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 作品等持参による個人面接 1人30分程度	
持参作品	代表作品2~3点	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> 持参作品の造形力・構成力・色彩感覚等をみる 志望理由は明確か 創作に対する考え方を的確な言葉で表現できているか 	

■アート・デザイン表現学科

●メディア表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 持参作品を見ながらの個人面接 1人15分程度	
持参作品	オリジナル作品を数点	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・志望動機と目的意識 ・質問に対する反応（意欲、誠実さなど） ・持参作品の自己評価と説明力 	

●ヒーリング表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 持参作品を見ながらの個人面接 1人30分程度	
持参作品	オリジナル作品を数点、作品資料ファイル（サイズA3以内）	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・志望動機と目的意識、将来目標が明確か ・質問に対する自身の意見、考えを分かり易く、簡潔な言葉で表現できているか ・持参作品の自己評価と説明が明快かつ的確に自分の言葉で表現できているか 	

●ファッションテキスタイル表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人20分程度	
持参作品	持参作品は複数とし、平面・立体（服を含む）など自由とします。	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・志望理由は明確か ・質問に対する考えや意見を的確な言葉で表現できるか ・目的意識、創作意欲はあるか 	

●アートプロデュース表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 持参資料を見ながらの個人面接 1人20分程度	
持参資料	活動を示すポートフォリオ	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・動機と目的意識 ・自己表現力 ・ユーモアのセンス 	

受験上の注意

- 試験実施の前日はキャンパス内に入ることはできません。
- 試験に関する伝達事項は、主として本要項と当日配布するプリントによるほか、掲示で行います。試験会場の号館・教室番号・控室等は試験当日に確認してください。
- 正門の開門時間は**8:00**です。試験場への入場時間は配布するプリントで確認してください。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。
- 試験場への遅刻・退場については大学の指示に従ってください。
- 持参作品は試験当日に持参してください。
(洋画専攻・日本画専攻は、持参作品を9:00から指定の場所に搬入してください。)
- 立体アート専攻で立体作品を持参する場合は、大学の代表電話番号042-778-6111から立体アート研究室に連絡してください。
- 持参作品には、本学所定の「提出作品貼付用紙」を貼付してください。
- 「提出作品貼付用紙」の証明者欄には、指導教員の署名・捺印が必要ですが、個人で制作または日本国内に指導教員が不在など、やむを得ない場合は提出物が出願者本人の制作・記述であることを証明できる方（親族以外の第三者）の署名・捺印を受けてください。
- 専門試験の用紙、画板、カルトン等は本学で準備したものを使用してください。
- 試験当日は必ず受験票を持参し、万一忘れた場合は係員に申し出てください。
- 1科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。失格後の受験は一切認めません。
- キャンパス内および周辺には駐車できません。
- 当日学生食堂は営業していませんので、午後にも試験がある場合は昼食を持参してください。



合格発表

発表日 2017年12月7日(木) 10:00 ※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 受験者全員に合否通知を郵送します。(志願票に記載の住所宛)
- 本学ホームページにて簡易発表として、合格発表日より3日間掲載します。
この発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの通知でご確認ください。
- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続き書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。

☎042-778-6611



日本国外から出願する場合の注意事項

○出願書類の送付・受験票の受け取りについて

- 出願に必要な書類の入手、検定料の振込みは、すべてインターネットで行ってください。
※「ネット出願手順」をご参照ください。
- EMS(国際郵便)などを利用して、必ず受付期間内に届くようにしてください。
- 締切日を過ぎて到着した物は受理できません。
- 受験票の送付先は日本国内に限ります。日本国内の知人や友人を受取人とする場合は、Web志願票の住所に「〇〇様方」(〇〇は受取人の氏名)と記入してください。
- 日本に受験票の受取人がおらず、日本国外から直接受験される方の受験票は、受験日当日まで大学で保管し、試験当日の朝、直接手渡しします。「仮受験票発行窓口」まで取りに来てください。
- 出願書類が到着したかを確認する場合は、女子美術大学入試グループまでご連絡ください。

○検定料の振込みについて

- 「ネット出願手順」に従い、クレジットカードでお支払ください。

○合格した際の合格通知・入学手続き書類の送付先について

- 合格通知・入学手続き書類の送付先が、出願時に入力した住所と異なる場合は、試験当日「仮受験票発行窓口」にお申出ください。
(例：母国の保証人宛にEMS(国際郵便)を希望する方など)



入学手続

締切日 2018年1月5日(金)

締切日までに所定の書類を提出し、入学時納入金(下表①)を指定銀行口座にお振込ください。
この手続が完了した後に入学許可書を郵送します。

学費 初年度納入金 ※次年度については若干の変更がある場合がありますので、合格通知に同封する「入学手続の手引き」で再(2017年度参考) 度ご確認ください。(単位:円)

入学時納入金		入学金	授業料(前期)	施設設備料(前期)	実習料(前期)	学生教育研究災害傷害保険	学友会費	二ヶの会費	①入学時納入金合計
美術学科	洋画専攻	300,000 (150,000)	634,000	160,000	29,000	2,430	4,500 (3,500)	1,000	1,130,930 (979,930)
	日本画専攻				27,500				1,129,430 (978,430)
	立体アート専攻				31,500				1,133,430 (982,430)
	美術教育専攻				15,000				1,116,930 (965,930)
	芸術文化専攻				15,000				1,116,930 (965,930)
デザイン・ 工芸学科	ヴィジュアル デザイン専攻	300,000 (150,000)	634,000	160,000	25,000	2,430	4,500 (3,500)	1,000	1,126,930 (975,930)
	プロダクト デザイン専攻				29,000				1,130,930 (979,930)
	環境 デザイン専攻				25,000				1,126,930 (975,930)
	工芸専攻				25,000				1,126,930 (975,930)
アート・デザイン表現学科 (各領域共通)		300,000 (150,000)	634,000	160,000	39,100	2,430	4,500 (3,500)	1,000	1,141,030 (990,030)

後期納入金		授業料(後期)	施設設備料(後期)	実習料(後期)	②後期納入金合計	年額納入金 (①+②)
美術学科	洋画専攻	634,000	160,000	29,000	823,000	1,953,930 (1,802,930)
	日本画専攻			27,500	821,500	1,950,930 (1,799,930)
	立体アート専攻			31,500	825,500	1,958,930 (1,807,930)
	美術教育専攻			15,000	809,000	1,925,930 (1,774,930)
	芸術文化専攻			15,000	809,000	1,925,930 (1,774,930)
デザイン・ 工芸学科	ヴィジュアル デザイン専攻	634,000	160,000	25,000	819,000	1,945,930 (1,794,930)
	プロダクト デザイン専攻			29,000	823,000	1,953,930 (1,802,930)
	環境 デザイン専攻			25,000	819,000	1,945,930 (1,794,930)
	工芸専攻			25,000	819,000	1,945,930 (1,794,930)
アート・デザイン表現学科 (各領域共通)		634,000	160,000	78,100	872,100	2,013,130 (1,862,130)

※アート・デザイン表現学科の実習費については、個人用のノートパソコンに係る経費として、在学中毎年度徴収している¥98,000(初年度¥59,000)を含めて表記しています。なお2年間に在学した学生には、卒業時に譲渡します。
※表中の中段()内の金額は女子美術大学芸術学部卒業(在学)者、女子美術大学短期大学部卒業(見込)者に適用します。
※後期納入金の納入期日は、入学年度の10月5日となります。

納入金返還制度

入学を許可された方が入学辞退する場合は、下記期限までに「入学辞退届」を提出し、本学がこれを受理した場合に限り、入学金を除く他の納入金を返還します。(詳細は合格通知同封の「入学手続の手引き」を参照)

入学辞退届提出期限 2018年3月31日(土) 15:00必着

今後変更がある場合は、合格者に送付する「入学手続の手引き」でお知らせいたします。

授業料減免制度

大規模自然災害被災学生および私費外国人留学生に対する減免制度があります。

奨学金制度 奨学金制度には大きく分けて学内奨学金と学外奨学金の2種類があります。

1.学内奨学金 ※4月入学後に申請するものです。入学前に申請できるものではありません。
本学独自の奨学金で勉学の機会を出来る限り援助するため、返還義務のない給付型の奨学金を設置しています。

2.学外奨学金
学外の団体等によって運営されている奨学金制度です。対象、応募方法、募集時期は設置団体によって異なりますが、それぞれの条件にあてはまる場合にのみ応募できます。
こうした団体の代表的なものとして「独立行政法人 日本学生支援機構」があります。

提携教育ローン 奨学金制度のほかに、本学学生（入学予定者を含む）を対象とした金融機関提携の「女子美提携教育ローン制度」があり、市中金融機関の教育ローンより低金利となっています。

国の教育ローン 日本政策金融公庫が行っている公的融資制度です。

※奨学金制度等の詳細については、本学ホームページに掲載の「[奨学金制度](#)」をご覧ください。

入学後の単位認定

合格者は、出身学校等の専門分野に関わらず、62単位を上限に、原則として包括的に単位を認定します。教職課程の「教職に関する科目」、学芸員養成課程の「博物館に関する科目」については、教員免許・学芸員資格取得を希望する場合に限り、認定の上限62単位とは別に科目毎に認定します。編入学前の学習歴（既修得科目）により、編入学後の本学での修得科目をあわせて資格取得が可能です。

注）デザイン・工芸学科を志望の方は、編入学前の学習歴によっては在学期間が3年以上になることがあります。

その他

宿泊 本学では入試の際の宿泊施設等のご案内・受付は行っておりませんので、宿泊を必要とする方は、各自でご手配ください。

入学後の住まい 遠方より入学され自宅通学が困難な方に対し、安心して学ぶことのできる居住空間の提供と経済的な負担軽減を目的として住まいのケアを行っております。私費外国人留学生に対する減免制度もあります。申込手続等詳細については、入学手続書類に同封します。


個人情報保護について 「学校法人女子美術大学個人情報保護に関する基本方針」に基づき、資料請求および出願書類等への記入においてお知らせいただいた皆様の氏名、住所、電話番号、学校名、学年その他、個人を特定できる情報（個人情報）については、適切に取り扱います。
なお、ご提出いただいた個人情報は入学試験選考、合否の連絡、入学手続、統計・調査、およびこれらに付随する業務のために利用いたします。
※本学における個人情報の保護に関する基本方針は本学ホームページにおいてご確認ください。

寄付金等の募集について 本学では、寄付金等の募集については、入学前には一切行っておりません。従いまして、寄付金等の納入を条件とした入学許可は行っておりません。保護者の皆様からのご寄付は任意であり、本学の教育環境の充実等に向けた募金の趣旨にご賛同いただいた方にご協力を賜ることにしております。入学後にあらためてご依頼いたしますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

「二ケの会」について 「女子美術大学 二ケの会」は、女子美術大学大学院・女子美術大学・女子美術大学短期大学部全学生の保護者の皆様と大学が協力して、学生生活の向上と大学の発展に寄与し、あわせて会員相互の親睦と教養を深めることを目的としています。地区別保護者の集い、会報発行、課外活動への補助等の事業を実施して参ります。

入学試験での作品について 入学試験での専門試験作品の所有権、著作権は、学校法人女子美術大学に帰属します。専門試験作品の返却はいたしません。
なお合格者の作品は、本学の入試参考作品として公開することがあります。

不当な業者について 試験当日、最寄の駅前や大学付近で、本学受験生に対して、呼びかけたり高額の料金を取って合否電報・電話の受付をする者があっても、本学とは一切関係がありません。したがって事故が発生した場合、本学は責任を負いません。くれぐれもご注意ください。



2次募集について

入学定員に欠員が生じた場合、下記により2次募集を行います。

実施の有無については、2018年1月11日（木）に本学ホームページで発表いたします。
希望する専攻・領域・コースについて2次募集実施の有無を確認のうえ、出願してください。

選考方法

面接または、面接および専門試験により総合的に判定します。



出願

出願方法

インターネットによる出願
※「[ネット出願手順](#)」をご参照ください。

出願期間

2018年2月3日（土）～2月13日（火）締切日消印有効
※日本国外から出願書類を郵送する場合は、8ページの「日本国外から出願する場合の注意事項」を参照してください。また、締切日必着となりますのでご注意ください。

出願先

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※アート・デザイン表現学科の試験会場とは異なりますのでご注意ください。

検定料

30,000円
※「[検定料の減額制度について](#)」をご参照ください。

出願資格

次のいずれかに該当する女子に限ります。

- ①大学・短期大学・高等専門学校を卒業した方または2018年3月卒業見込みの方
- ②大学に2年以上在学し62単位以上修得した方または2018年3月修得見込みの方
- ③修業年限2年以上の専修学校の専門課程を修了した方または2018年3月修了見込みの方
- ④高等学校の専攻科（修業年限が2年以上、その他文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した方または2018年3月修了見込みの方
- ⑤外国の大学出身の方は学位の取得出来る4年制大学で学年が2年次以上、かつ2年間以上の在籍期間があり、卒業所要単位の半分以上を修得または修得見込みであることとする。
また、3年制大学の場合は卒業または卒業見込みであることとする。

出願書類

①Web志願票（本学所定）

※「ネット出願手順」に従い、必要事項を入力し、検定料を支払い、Web志願票を印刷してください。

②出身学校の単位取得並びに成績証明書、卒業（見込）または修了（見込）証明書

- 卒業所要修得単位、既修得単位が62単位に満たない方で2018年3月修得見込みの方は、今年度履修している科目および単位数がわかる書類を併せて提出してください。
- 出願資格②に該当し、卒業学年でない場合は、卒業見込証明書に代えて在学証明書を提出してください。
- 出願資格③に該当する方の修了（見込）証明書は専門士の資格付与の記載があるものを提出してください。
- 出願資格④に該当する方の修了（見込）証明書は文部科学大臣の定める基準を満たした専攻科の記載があるものを提出してください。
- 事前相談を済ませ成績証明書を提出している場合は、再提出する必要はありません。
- 出願時に「見込」の各種証明書を提出した場合は、入学前に正規証明書が必要です。
- 証明書類が日本語または英語以外の言語の場合は、公的な機関で証明された日本語の訳文を添付してください。
- インターネットから自分でプリントする証明書やコピーは受け付けられません。公印またはサインのある証明書が必要です。
- 中国国内で発行された卒業証明書および成績証明書の日本国内における公証・認証手続は、「中国学歴・学籍認証センター日本代理機構」（03-6909-2235）で行われています。以下のWebページ等も参考にして、早目に準備するようにしてください。

CHSI中国高等教育学生信息网 <http://www.chsi.com.cn/>

③経歴書（本学所定）

- 外国の国籍を有し外国の学校出身の方は「③経歴書」の代わりに「志願者の履歴」、「志願者に関する調査書」および住民票またはパスポート・入国査証（写）を提出してください。パスポート・入国査証（写）を提出する場合は、本人確認ができる写真付のページと、在留資格・期間が確認できるページの両方を提出してください。出願時に日本に入国していないなど、在留資格・期間のページが提出できない場合は、理由を記入したメモを出願書類に同封し、試験当日に在留資格・期間のページのコピーを仮受験票発行窓口まで持参してください。

④特別な配慮を希望される方のみ配慮希望申請書(本学所定)および診断書

受験時や入学後の修学における特別な配慮を希望する方のみご提出ください。

「配慮希望申請書(本学所定)」はあらかじめオープンキャンパスや進学説明会等を利用して、本学の授業形態やキャンパスの施設・設備等をご確認いただき、具体的な内容について事前相談の上記入してください。所定用紙は事前相談の際にお渡しいたします。

また、事前相談の内容により配慮の上で参考となる資料を別途添えていただく場合があります。

事前相談による申請が無かった場合、受験および入学後の修学において対応が出来ないことがありますので、あらかじめご了承ください。

*事前相談については本学入試センターまでお問い合わせください。 ☎042-778-6123

なお、この事前相談は、障がい等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験および修学にあたってより良い方法を相談するものであって、合否判定とは一切関係ありません。

出願上の注意

- 希望する専攻・領域の実施の有無を確認して出願してください。
- 出身の専攻分野は問いません。美術以外の分野の方も出願できます。
- デザイン・工芸学科については、編入学前の学習歴により在学期間が3年以上になることがあります。
- 異分野への編入学や、デザイン・工芸学科への編入学を希望する方は、出願前にオープンキャンパスなどを利用して認定可能単位、卒業までの在学期間についてご相談ください。
- 外国の大学出身の方で特別な学習歴の方は2018年1月26日（金）までに女子美入試センターに出願資格と提出書類の確認をしてください。
- 学科・専攻・領域・コース内容および出願資格等を大学案内、ホームページでよく確認し、希望する専攻・領域・コースを1つ選んで出願してください。
- 出願書類は登録時に出力した「封筒貼付用宛名シート」を貼付した任意の封筒（角形2号）に入れて、必ず郵便局窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 出願書類を日本国外から郵送する方は8ページの「日本国外から出願する場合の注意事項」を参照してください。受験票返送先は日本国内に限ります。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。



受験

試験日 2018年3月1日(木)

試験場 学科により異なります

- 美術学科、デザイン・工芸学科
相模原キャンパス(神奈川)
- アート・デザイン表現学科
杉並キャンパス(東京)

試験科目等 ■美術学科

●洋画専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 持参作品およびファイルを参考に行う個人面接 1人10分程度	
持参作品	50号以内2点(油彩に限らない)、作品資料ファイル ★作品等は9:00から指定の場所に搬入してください。	
評価基準	・志望理由、目的意識、絵画への情熱、創作意欲などを問い総合的に判断	
●日本画専攻		水彩画・面接 各100点
科目・時間	水彩画 10:00~12:00、13:00~15:00 (4時間) 個別に与えられたモチーフを自由に構成し水彩画を描く 面接 15:15~ 作品持参による個人面接 1人10分程度	
持参用具等	[水彩画] 水彩用具一式(透明・不透明は自由、アクリル絵の具も可)、鉛筆、消具 ★F10号水彩紙、画板は大学で準備します。 [面接] 作品2点(その他、作品資料ファイル等も持参可) ★作品等は9:00から指定の場所に搬入してください。	
評価基準	[水彩画] ・水彩画による表現力 ・モチーフの観察、構成力、質感の相違、色彩の表現力 [面接] ・志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲について質問内容を理解しながら自身の言葉で表現できているか	
●立体アート専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 作品等持参による個人面接 1人15分程度	
持参作品	作品写真ファイル(サイズB4以内)、デッサン2点(サイズ自由)、その他立体作品も持参可 ★立体作品を持参する場合は事前に大学に連絡を入れてください。(「受験上の注意」参照)	
評価基準	・志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意思を自身の言葉で表現できているか	
●美術教育専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 持参作品およびファイルを参考に行う個人面接 1人15分程度	
持参作品	デッサン2点(サイズは自由)、作品資料ファイル	
評価基準	・志望理由、目的意識、美術教育への熱意、創作意欲などを問い、総合的に判断	
●芸術文化専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00~ 個人面接 1人20分程度	
持参作品等	特になし	
評価基準	・志望動機の明瞭性・具体性 ・研究計画の論理性 ・志望研究内容への知識・事前準備状況	

■ デザイン・工芸学科

● ヴィジュアルデザイン専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 作品持参による面接 受験生1～3人程度 1組10～15分程度	
持参作品	デザイン作品3～5点	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・編入に対する志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自身の言葉で表現できているか 	

● プロダクトデザイン専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 作品持参による個人面接 1人10～15分程度	
持参作品	持参作品は複数とし、内容（デッサン・平面・立体など）や、形式（実物・ファイルなど）は自由とします。	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・編入に対する志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自身の言葉で表現できているか 	

● 環境デザイン専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人10～15分程度	
持参作品	デザイン作品3～5点	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・編入に対する志望理由は明確か ・目的意識や創作意欲はあるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自身の言葉で表現できているか 	

● 工芸専攻		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人30分程度	
持参作品	代表作品2～3点	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・持参作品の造形力・構成力・色彩感覚等をみる ・志望理由は明確か ・創作に対する考え方を的確な言葉で表現できているか 	

■アート・デザイン表現学科

●メディア表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 持参作品を見ながらの個人面接 1人15分程度	
持参作品	オリジナル作品を数点	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・志望動機と目的意識 ・質問に対する反応（意欲、誠実さなど） ・持参作品の自己評価と説明力 	

●ヒーリング表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 持参作品を見ながらの個人面接 1人30分程度	
持参作品	オリジナル作品を数点、作品資料ファイル（サイズA3以内）	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・志望動機と目的意識、将来目標が明確か ・質問に対する自身の意見、考えを分かり易く、簡潔な言葉で表現できているか ・持参作品の自己評価と説明が明快かつ的確に自分の言葉で表現できているか 	

●ファッションテキスタイル表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 作品等持参による個人面接 1人20分程度	
持参作品	持参作品は複数とし、平面・立体（服を含む）など自由とします。	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・志望理由は明確か ・質問に対する考えや意見を的確な言葉で表現できるか ・目的意識、創作意欲はあるか 	

●アートプロデュース表現領域		面接100点
科目・時間	面接 10:00～ 持参資料を見ながらの個人面接 1人20分程度	
持参資料	活動を示すポートフォリオ	
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・動機と目的意識 ・自己表現力 ・ユーモアのセンス 	

受験上の注意

- 試験実施の前日はキャンパス内に入ることはできません。
- 試験に関する伝達事項は、主として本要項と当日配布するプリントによるほか、掲示で行います。試験会場の号館・教室番号・控室等は試験当日に確認してください。
- 正門の開門時間は**8:00**です。試験場への入場時間は配布するプリントで確認してください。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。
- 試験場への遅刻・退場については大学の指示に従ってください。
- 持参作品は試験当日に持参してください。
（洋画専攻・日本画専攻は、持参作品を9:00から指定の場所に搬入してください。）
- 立体アート専攻で立体作品を持参する場合は、大学の代表電話番号042-778-6111から立体アート研究室に連絡してください。
- 持参作品には、本学所定の「提出作品貼付用紙」を貼付してください。
- 「提出作品貼付用紙」の証明者欄には、指導教員の署名・捺印が必要ですが、個人で制作または日本国内に指導教員が不在など、やむを得ない場合は提出物が出願者本人の制作・記述であることを証明できる方（親族以外の第三者）の署名・捺印を受けてください。
- 専門試験の用紙、画板、カルトン等は本学で準備したものを使用してください。
- 試験当日は必ず受験票を持参し、万一忘れた場合は係員に申し出てください。
- 1科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。失格後の受験は一切認めません。
- キャンパス内および周辺には駐車できません。
- 当日学生食堂を利用できます。また、昼食を持参した方も利用できます。



合格発表

発表日 2018年3月3日(土) 15:00 ※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 受験者全員に合否通知を郵送します。(志願票に記載の住所宛)
- 本学ホームページにて簡易発表として、合格発表日より3日間掲載します。
この発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの通知によりご確認ください。
- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続き書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。

☎042-778-6611



入学手続

締切日 2018年3月15日(木)

締切日までに所定の書類を提出し、入学時納入金をお振込ください。(9ページ参照)
この手続きが完了した後に入学許可書を郵送します。